

平成 27 年 建設技術研究開発評価委員会〈議事要旨〉

日時：平成 27 年 7 月 14 日（火） 16:15～17:00

場所：中央合同庁舎 4 号館 1 階全省庁供用 1 2 3 会議室

出席者：（五十音順、敬称省略）

神田順、水野英範、田中哮義、二羽淳一郎、道奥康治、野城智也、安田進、山口栄輝

議事：

- ・総合技術開発プロジェクト課題の事前評価について

配布資料：

資料 1 : 総合開発プロジェクト課題について

資料 2 : 「防火・避難規定等の合理化による既存建物活用に資する技術開発」説明資料

資料 3 : 評価書とりまとめスケジュール（案）

議事要旨：

平成 28 年度の新規要求課題候補について事前評価を実施するため、外部有識者会議を開催した。委員から主な意見は下記の通り。

○「防火・避難規定等の合理化による既存建物活用に資する技術開発」

- ・時宜にかなった研究内容であり成果を期待したい。
- ・研究期間中であっても研究成果が出たものから段階的に公表するなどにより成果を活用できるよう考慮されたい。
- ・規制緩和を目的とした研究開発は、その結果が想定外の問題を引き起こす恐れがあることを踏まえつつ研究を実施されたい。
- ・耐震性など他の基準と不整合が起きないように成果の活用に際しては、技術・制度面で調整をされたい。
- ・地震火災で本来の防火性が損なわれた状況も考慮して研究してほしい。
- ・成果を地方公共団体や民間事業者が活用できるよう体系的にわかりやすくまとめてほしい。